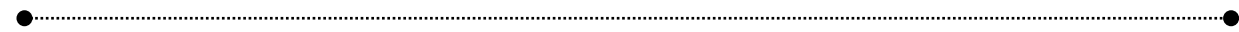


令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--------------------------------------|
| 事業名 | 松本地域の異業種連携事業「ゆかたキャンペーン」2019 |
| 事業主体 (連絡先) | ゆかたキャンペーン実行委員会 松本市本庄2-3-12 山田ビル1F |
| 事業区分 | (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,983,620円 (うち支援金: 1,549,000円) |



事業内容

松本城を中心に栄える地元を地域の住民が主体となり地域活性化、業界発展に繋げようとゆかたキャンペーン実行委員会主催で、地域の異業種や、組合、団体、高校、報道機関、町会が連携してゆかたを着た来店客を独自のサービスでもてなす第6回目の「ゆかたキャンペーン」を展開した。オープニングイベントでは参加者や観光客を巻き込んで盆踊り大会、ゆかたコンテストを開催した。ゆかたを着て人力車展示撮影も行われ特に外国人に大好評だった。また子供達の伝統行事青山様・ぼんぼん、高校生によるゆかたファッションショーと畳オブジェ、キッズダンスなどの披露、地元バンドの音楽ライブや畳アート、松本山雅 FC 関係者の出演と盛り沢山の内容で大変盛り上がり、キャンペーンPRに繋がった。

キャンペーン期間：7月15日～8月16日
盆踊り大会：7月15日16時20分～松本駅前広場

事業効果

- ①今年度は増加するインバウンドへの対応策として外国語版チラシを作成して要所に配布したり、7/15の駅前会場でも人力車やゆかた体験を実施し、外国人に大変好評だった。
- ②前回よりキャンペーン参加店舗数が増え、ゆかたで楽しめる場所が多くなった。団体をお願いする他に実行委員が直接各店舗に説明して回ったため理解してくれる賛同者が増えた
- ③駅前会場で信州の観光冊子の配布や地元グルメの山賊焼の振る舞い、FDAを活用する企画をして地元のPRに努めた。
- ④この事業は日本の伝統美をテーマに地域住民主体の観光資源であり回数を重ねて開催することで地域に根付かせていくことが大事である。キャンペーン知名度も徐々に増して少しずつ地域のイベントとして定着してきている。

今後の取り組み

今年度は実行委員が各店舗に主旨を説明してまわったため、有料ではあるが参加店が増加した。今後も出来るだけ個々への説明を継続し、宣伝効果が大きくなるような取り組みで協賛企業も増やしていく。「ゆかた」をテーマにして今年度まで連携した地域の団体や高校などとは引き続き連携をするとともに、学生の参画やインバウンド対象の企画を考へて滞在型観光に繋がるようにする。地域にとって駅前の賑わいは観光事業にとっても重要である。駅前から松本城に続くかいわいの商店街の理解を深めさらに賛同者を増やし「ゆかたキャンペーン」を継続していく。また、ゆかたで参加するイベントを増やし、意見や反省をもとに松本城を核とした住民主体の楽しいまちづくりを考へていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【盆踊り大会】

【目標・ねらい】

- ①日本文化の継承。
- ②「ゆかた」をテーマに地域住民主体事業の啓発に伴った参加店の増加。
- ③地域活性化と地域住民、行政の連携、啓発。地域観光や新たな業種のきっかけに繋がる事業。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・キャンペーン参加店の増加
- ・オープニングイベントでインバウンド対象の企画が大盛況だったため、各団体が盛り上げキャンペーンを周知した。
- ・地域観光の新たな業種の開業。